

●主な事業（23年度からの繰越を含む24年度施行分）

◆美しく住みよいまち

- ・自然に優しい住みよいまちづくり

<b>土砂災害ハザードマップ作成事業</b>	<b>365万円</b>
土砂災害による人的被害を防ぐために、平成22年度から土砂災害が予想される区域や避難ルート、避難場所を分かりやすく表示したハザードマップを作成しています。平時から「自分の命は自分で守る」の意識を持ち、防災訓練等に活用いただけるよう、地域ごとに順次作成しており、平成24年度は福野・井波・井口地域分を作成しました。	
<b>環境基本計画策定事業</b>	<b>322万円</b>
市・市民・事業者・来訪者が協働し、良好な環境を将来に引き継いでいくための基本方針として、「南砺市環境基本計画」を策定しました。計画期間は平成25年度から平成33年度までの9年間で、環境像「なんと美しい緑の里」の実現をめざします。	
<b>エコビレッジ構想策定事業</b>	<b>982万円</b>
小さな循環が相互に連動し、支えあいながら自立した地域を作る取組みを推進するため、桜ヶ池周辺をモデル地域として「エコビレッジ構想」を策定しました。この構想に基づき、自然エネルギーの有効活用や農林業の再生、異業種間連携やコミュニティビジネスの育成に取り組んでいきます。	

- ・安全で快適なまちづくり

<b>除雪対策費</b>	<b>5億8,167万円</b>
冬季間の交通確保のための市道の機械除雪経費です。除雪車両の購入や車検整備、チェーン・凍結防止剤などの消耗品の購入、除雪企業体への委託などを行いました。	
<b>防災拠点施設整備事業</b>	<b>1億 234万円</b>
砺波地域消防組合が進めている消防署再編事業に併せて市防災拠点施設を整備するため、建設予定地の用地取得、測量、造成設計を行いました。平成25年度に造成工事を行ったうえで建設に着手し、平成26年度末の完成を目指します。	

- ・健やかなやすらぎのまちづくり

<b>統合保育園整備事業</b>	<b>13億1,042万円</b>
井波地域（山見）に「認定こども園井波にしいる保育園」を、福光地域（小坂）に「福光南部あおぞら保育園」を建設し、平成25年4月に開園しました。両園とも子育て支援センターを併設し、地域の子育て支援の拠点として活動していきます。また、平成25年度建設予定の「（仮称）福光中部統合保育園」の実施設計、測量、造成地透水試験等を実施しました。	
<b>特別養護老人ホームやすらぎ荘改築事業</b>	<b>6億9,221万円</b>
福光地域（天池）に特別養護老人ホームやすらぎ荘（デイサービスセンターを含む）を建設し、平成24年8月にオープンしました。（全体事業費は19億100万円です。）	

◆創造的で元気なまち

- ・心豊かで創造的なまちづくり

<b>（仮称）平、上平統合小学校建設事業</b>	<b>2億4,324万円</b>
上平地域（皆葎）に統合小学校を建設します。平成24年度は実施設計を行い、建設工事に着手しました。平成26年度開校予定です。（全体事業費は21億7,894万円です。）	

福光東部小学校・福野中学校耐震補強等改修事業	6億3,386万円
小中学校の耐震補強工事と老朽化が著しい校舎の大規模改修工事を進めています。平成24年度は福光東部小B棟耐震補強等改修工事、福野中第1体育館耐震補強等改修工事を行いました。	
利賀中村体育館改修事業	1億8,530万円
舞台芸術活動の振興と利賀地域の活性化を図るため、利賀中村体育館の改修工事を行いました。	

・いきいきとした活力あるまちづくり

商工振興事業	3,382万円
インターネットを活用した地域密着型物産通信販売「FB良品NANTO」をオープンしたほか、井波彫刻や五箇山和紙などの伝統工芸品の新商品開発・首都圏展示会を行うなど、地域産業や伝統的工芸産業の振興を図りました。	
観光推進事業	2億2,723万円
南砺の奥深い魅力を通じて来訪者と市民が交流することでファンやリピーターを創出する「交流観光」を推進するため、「南砺市交流観光まちづくりプラン」を策定しました。 また、南砺の魅力を紹介する観光PRアニメの製作やツアーバスの試験運行、丸の内朝大学との連携など、新幹線開通をにらんだ首都圏向けPR活動を展開するとともに、南砺里山博の開催や観光協会・観光イベントへの助成を行いました。	

◆開かれたふれあいのまち

・交流と調和のまちづくり

結婚活動支援事業	924万円
若者の定住化促進と未婚化、晩婚化の改善を図るため、「婚活倶楽部なんと」や「婚活応援団なんとおせっ会」を組織し、結婚を希望する独身男女の婚活支援を行いました。 平成24年度は、TBS放送「もてもてナインティナイン 南砺の花嫁お見合い大作戦」が放映され、市内外から多くの反響がありました。	
協働によるまちづくり推進事業	1億1,800万円
地域における課題や問題について、地域の皆さんが自ら考え行動する事業を支援するため、地域づくり交付金の交付や協働のまちづくりモデル事業への助成を行いました。 また、平成24年度からは、福光地域に協働のまちづくり第2支援センターを開設し、市民要望システムを構築するなど、協働によるまちづくりの推進に努めています。	

・健全で開かれたまちづくり

まちづくり基本条例の制定	60万円
市民が主体となったまちづくりを進めるための仕組み（基本ルール）として「南砺市まちづくり基本条例」が平成24年3月定例会で議決され、7月に施行されました。この条例に基づき、市では予算編成や各種計画策定、会議など、市政に関する意志決定過程を積極的に公表しています。	
市債繰上償還による財政健全化	10億2,187万円
後年度における市の財政負担を軽減するため、前年度繰越金等を活用し返済期限前の地方債の繰上償還を行いました。	